

有識者意見の概要及び意見に対する対応

1. 調査研究課題名 社会資本ストックの経済効果に関する研究 - 都市圏分類による生産力効果と厚生効果 -	
2. 有識者意見の概要及び対応 上智大学経済学部 中里透 助教授	
意見の概要	意見に対する対応
社会資本の生産力効果については、都道府県データを用いた分析が数多く行われているが、都市圏(都市雇用圏)データによる分析はこれまであまり行われていない。この点を明示してはどうか。	報告書の「はじめに」及び「おわりに」並びに生産力効果に関する既往研究の紹介の箇所でその旨の記述を明示した。
地価関数(ヘドニックアプローチ)を利用した厚生効果の分析についても、市町村を対象とすることによって、都道府県別データによる分析を行った場合よりも small open の仮定が満たされやすい環境のもとで分析が行われており、この点を明示してはどうか。	報告書の「はじめに」及び「おわりに」並びに厚生効果に関する既往研究の紹介の箇所でその旨の記述を明示した。
社会資本を生産要素として含む生産関数が不払い要素型と環境創出型のいずれであるかをまず係数制約の検定によって確認してはどうか？	ご指摘の係数制約の検定を実施し、報告書に反映した。
小都市雇用圏において社会資本の限界生産性がマイナスになっていることについて、同時性バイアスの問題が生じているということであれば、操作変数法を用いて推定を行ってはどうか？	操作変数法を用いたが良好な結果が得られなかったため、補論として掲載するとともに今後の検討課題としたい。
推定結果について標準偏差、t 値、有意確率(p 値)がすべて記載されているが、やや冗長なので「t 値を記載して*印で有意水準を示す」か「有意確率(p 値)のみを記す」のいずれかにしてはどうか？	推定結果について「t 値を記載して*印で有意水準を示す」表記で統一した。
都市規模にかなりバラツキのあるサンプルが含まれているが、推定にあたって不均一分散の問題は考慮されているのか？	ご指摘の不均一分散の検定を実施した旨を報告書に記載した。